

ホリスティック医学の重要な領域の1つとして「エネルギー医学」と呼ばれるものがあります。



この中には、多くの療法が含まれますが、基本は「周波数」とか「振動」ということになります。そういう視点からみますと「音叉」は「振動」であり、「周波数」そのものからできています。

日本音叉療法協会の山本先生は、鍼灸師のベースをもたれ、医学・療法としての「音叉療法」を地道にしっかりと構築されていますので、お薦めの内容です！

<講座の概要>

○第1回（11/12（木））

「音叉セラピー」って何でしょう？

○第2回（11/26（木））

「振動」による癒しとエネルギー

○第3回（12/10（木））

「セラピー」として音叉を使うということ&体験談

◎会場：ホリスティックヘルス情報室

（溜池山王駅9出口歩2分）

◎申し込み方法

「音叉療法」講座申込として、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込み下さい。

- ① 講座名(昼講座か夜講座かを明記)
- ② 日程
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 住所
- ⑤ 連絡先(当日つながる電話番号)
- ⑥ メールアドレス

■受講料：3回 16,500円

■講師：山本真澄/一般社団法人日本音叉療法協会会長、米国音叉療法TFT日本事務局代表、鍼灸師、神職、東北大学医学部大学院中退。病弱な幼少時、東洋医学研究所を設立した医師の祖父から徹底的に全人的医療を叩込まれた経験を持つ。

■日程(いずれも木曜)

11/12、11/26、12/10 19:30～21:30

第1回 「音叉セラピー」って何でしょう？

音楽療法、音響療法、音叉療法、振動療法の違いわかりますか？各々の相違点と共通項を理解し音叉療法の独自性を把握します。

体感テーマ：音響療法の様々な振動を体験し、音叉セラピーの特殊性を実感しましょう。

第2回 振動による癒しとエネルギー

音叉は特定の周波数を正確に発生します。では周波数とは？HzとdBの違いは？楽しく振動を感じて音の基本を学びましょう。

体感テーマ：周波数や素材等での音叉の違い、振動で変化を起こす実験(水や食べ物の味を変える等)

第3回 セラピーとして音叉を使うということ&体験談

施術者の意識の重要性や注意点等と共に、実際の身体的・メンタル面等の改善症例をご紹介します。音叉の鳴らし方・扱い方も実習します。

体感テーマ：直接法での実習(ツボ押し)とチャクラのバランスセルフケア

■ 主催・お問い合わせ：(有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール：hic@a7.rimnet.ne.jp

FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

